

FORZA 駒澤 Vol.7

〒164-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒人スポーツ」サッカー班
 Eメール forzakomazawa@hotmail.com
 TEL・FAX 03(3418)9556 発行人 熊崎雅之

(右)シュートを外し天を仰ぐ巻。前半の決定機を決めていれば勝負の行方は違うものになっていた(下)FWとして投入された那須も流れを変えることは出来ず(岩田陽一撮影)



ミスから自滅、痛い今季初黒星

9月24日 12:30 西が丘サッカー場
駒大1(0-2)3中大
 勝点12→12 勝点5→8

【駒】15分:中田洋介(アシスト=森田真実)
 【中】38分:太田康介(中村憲剛)
 【中】48分:星野大樹
 【中】85分:中村憲剛

KOMAZAWA	CHUO
GK①桜井繁(4)	GK①白須真介(4)
DF②木村誠(4)	DF②星野大樹(4)
DF③小林久晃(4)	DF③松本雄介(3)
DF④津村典明(4)	DF④伊藤圭(4)
DF⑤三上卓哉(4)	MF⑤寺内雄貴(3)
MF⑥中後雅喜(1)	MF⑥根津賢太郎(4)
MF⑦中田洋介(2)	MF⑦中村憲剛(3)
MF⑧橋本早十(2)	MF⑧田村雄三(1)
(11分)⑨高橋健次(4)	MF⑨太田康介(1)
(74分)⑩那須大亮(2)	FW⑩吉田弘爾(3)
MF⑩森田真実(4)	FW⑩吉川聡司(4)
(67分)⑪金位漫(4)	(73分)⑪森川将人(1)
FW⑪巻誠一郎(3)	SUB
FW⑪深井正樹(3)	GK⑫植村慶(2)
SUB	DF⑫柴村直弥(1)
GK⑫新沼泉(3)	MF⑫高嶋清善(4)
DF⑫鈴木祐輔(1)	MF⑫太田真嗣(3)
FW⑫古川健介(4)	MF⑫間島由剛(4)
FW⑫増富真也(3)	FW⑫加藤良治(4)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 山口芳忠

警告(C)/退場(S)
 【中】17分:根津賢太郎(C)、52分:寺内雄貴(C)
 【駒】44分:中後雅喜(C)、77分:金位漫(C)
 <シュート>:16:14<GK>:9:14<CK>:1:4
 <直接FK>:18:20<間接FK>:2:2<PK>:0:0
 <OS>:0:0<主審>:扇谷健司<観衆>:約2000人

※上記データは全て左側の数字が駒澤大学

JR東日本カップ2001 第75回関東大学サッカーリーグ戦(後期) 1部リーグ第9節 駒澤大学1-3中央大学



前半の失点につながるプレーをしってしまった中後、これをいい経験として更なる成長を期待したい

順位	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	東京学芸大学	5	2	2	10	7	+3	17
2	国士館大学	5	3	1	12	11	+1	16
3	筑波大学	4	2	3	19	8	+11	15
4	駒澤大学	2	1	6	17	13	+4	12
5	順天堂大学	2	3	4	13	8	+5	10
6	慶応義塾大学	2	4	3	4	12	-8	9
7	青山学院大学	3	6	0	9	21	-12	9
8	中央大学	1	3	5	7	11	-4	8

好調中田が先制するも逆転負け
 「先制した時はいけると思ったのに、ミスが出てしまった。この日先制点を決めた中田は、悔しそうに試合を振り返った。中大に許した3つのゴールは、いずれも駒大のミスによるもの。前半に多くあったチャンスを確実に物にしていれば、負けるような試合ではなかっただけに、試合後の選手たちの表情は、一様に無念たるものだった。試合の方は11分にMF橋本が負傷退場するというアクシデントがあったが、15分に駒大が先制。森田からのアウトにかけたクロスを中田が頭で押し込んだ。その後、駒大は先制したまま、後半に入ると試合は終始中大ペースで進む。48分にはGK桜井がゴール前でファンブルしたボールを押し込まれ逆転された。駒大は67分に森田に代えて金を投入。そして遂には、怪我のため控えに回っていたDF那須をFWとして投入するという奇策に出るが、試合の流れは変わらず、85分に中大に追加点を許しそのまま試合終了。今季リーグ戦初黒星を喫した。

しかし、これで優勝から遠のいたわけではない。この敗戦で得たものを糧にして、これからの上位陣との対決につなげていけば、必ず「初優勝」の3文字が見えてくるに違いない

後半に入るると試合は終始中大ペースで進む。48分にはGK桜井がゴール前でファンブルしたボールを押し込まれ逆転された。駒大は67分に森田に代えて金を投入。そして遂には、怪我のため控えに回っていたDF那須をFWとして投入するという奇策に出るが、試合の流れは変わらず、85分に中大に追加点を許しそのまま試合終了。今季リーグ戦初黒星を喫した。

